

# 内野・五十嵐まち協だより

創刊号

発行 内野・五十嵐まちづくり協議会 発行日 平成28年3月



会長あいさつ

内野・五十嵐まちづくり協議会

会長 田村 信雄



この度、会長に選任されました、内野町第四自治会長の田村です。よろしくお願い致します。内野地区自治連絡協議会、西商工会はじめ各種団体と協力しあい、地域の皆さまが安心、安全に暮らせる、住み良いまちづくりを目指して頑張ります。また、「内野まちづくりセンター」が新たな地域のふれあいの場となり、大勢の住民の皆様からご利用頂きたいと思っております。

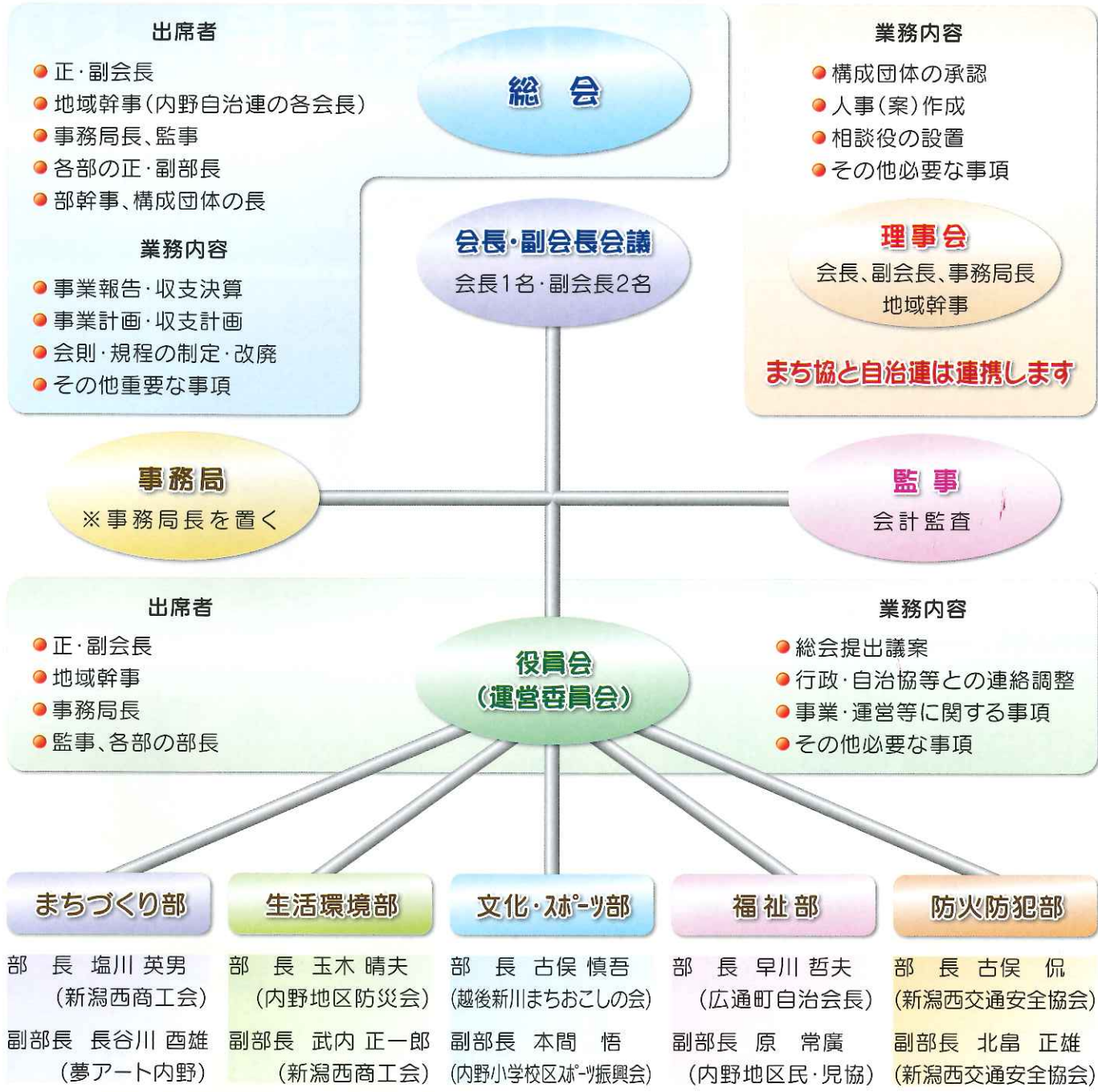
皆様のご協力とご指導を心からお願い申し上げます。

## 待望の「内野・五十嵐まちづくり協議会」設立

1月16日(土)分庁舎大会議室において、内野・五十嵐まちづくり協議会設立総会が開催されました。協議会を組織する内野自治連絡協議会の各自治会長や関係団体が一堂に会し、ご来賓の眞島西区长を始め、地元関係議員、西地区の各「ミ協」会長さんが見守る中、協議会の会則、役員体制、事業計画及び予算などの関係議案を審議承認しました。初代会長には、内野町第四自治会長の田村信雄さんが選任されました。

また、内野・五十嵐まちづくり協議会には5つの部会(防災防犯部、福祉部、文化・スポーツ部、生活環境部、まちづくり部)を設け、内野地域の活性化に向けた様々な活動を行うこととしております。

内野・五十嵐まちづくり協議会 組織体制





## 役員紹介



会長  
田村 信雄

内野地区自治連絡協議会、西商工会(三会)と協力しあい、まちづくり活動を頑張ります。



副会長  
吉澤 貞男

自治会とまちづくり協議会の連携を図り頑張ります。



副会長・まちづくり部長  
塩川 英男

内野地区集会施設が10月に完成しますが、地域が活性化される様頑張ります。



防災・防犯部長  
古俣 侃

非常時に機能するシステム等を周知し、安全安心な地域づくりを計る。



福祉部長  
早川 哲夫

新たな船出の一棹を担うことになりました。ご支援をお願いします。



文化・スポーツ部長  
古俣 慎吾

壊さず、作らず…。いまあるものの中から「内野の宝」を探したい。



生活環境部長  
玉木 晴夫

まずは地域から環境を考えたいと思います。



事務局長  
宮原 卓

「コミ協」から「まち協」へ。継ぎます。よろしくお願いします。



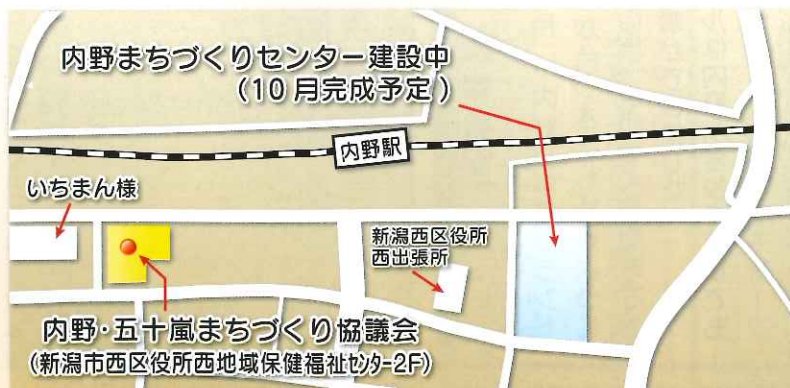
事務員  
高橋 友理

以前の経験を活かしてがんばります。お気軽に「まち協事務所」にお越しください。

## 事務所開設しました!

内野・五十嵐まちづくり協議会の事務室を分行舎2階に開設しました。毎週月・水・金の午前中(9時~12時)に事務員が常駐しておりますので、お気軽にお出でください。

- TEL&FAX:025-378-4450
- E-Mail: u.i.machikyouto@camel.plala.or.jp



## 内野・五十嵐 まちづくり協議会とは？

内野・五十嵐まちづくり協議会は、活気に満ちた住みやすい地域環境をつくり、地域のまちづくりのため「地域のことは地域で考え、自ら行動する」という地域自治を支える団体です。そのため、内野地区自治連絡協議会を始め、地域の各種団体が参画してまちづくりに向けた活動に取り組んで参ります。

地域自治の推進は、まちづくり協議会のみならず、地域や市民、行政が協働して取り組んでいく必要があります。組織の基盤強化や、地域活動について市からの支援を頂いています。

また、当協議会は「内野まちづくりセンター」（現在建設中）の管理運営を行う大切な役割も担う予定です。この貸館業務を新潟市から指定管理者として委託を受け、施設の有効活用を図り、センターを拠点としたまちづくりに取り組んで参ります。

各自治会からは、より身近な範囲での地域づくりや諸問題の解決をして頂き、範囲を広げ地域課題等に取り組み、共助と協働の輪を広げて「安心して住んで良かった」と言われる地域を皆さまと一緒に築き上げたいと考えております。皆様方お一人お一人のご協力をお願い致します。



## 平成27年度 事業計画及び予算

### 事業計画

- 設立総会の開催
- 広報紙の発行(1回)

### 予算 (千円)

#### 【収入】

- 運営補助金……………400
- 資源回収奨励金……………60
- 合計……………460

#### 【支出】

- 事業費(広報紙発行)……………70
- 役員手当……………53
- 賃金……………77
- 旅費・日当……………14
- 消耗品費……………100
- 通信費……………50
- 会議費……………50
- 予備費……………46
- 合計……………460

## 内野まちづくりセンターの 指定管理に向けた評価会議を受講

2月22日西区役所を会場に、内野まちづくりセンターの指定管理者の指定を受けるべく評価会議に正副会長・事務局長で受講しました。

これは、内野まちづくりセンターの指定管理者としてふさわしい団体か否かを、評価委員(区の指定する委員)が判断するもので、まちづくりセンター全般の運営を始め、センターを活用した地域の活性化をどのように行っていくか等について、ヒアリングを受けたものです。

評価会議の結果、ふさわしい団体と認められた場合は、6月市議会の承認を得て正式決定となります。

管理運営は11月1日から行う予定です。センターの利用のきまりや料金体系など、まだまだ細部を詰めていく必要があります。詳細は、決まり次第皆様にお知らせいたします。

## 編集後記

弥生3月：内野小学校グラウンドの桜の蕾が色づきはじめるようになったこの頃、ようやく創刊号をお届けする事ができました。

タイトルは内野小学校の校章でもあります「桜」と「青空」をモチーフにしましたがいかがでしょうか？ 紆余曲折がありました。内野・五十嵐まちづくり協議会として生まれ変わることができました。関係各位に感謝申し上げます。

これからは、「まち協」の情報発信基地としての役割を担い、皆様のご意見、ご要望を頂戴しながら、老若男女に親しんで頂けますよう多彩な記事で、紙面を満開にしたいと思っております。

どうか未永く、ご指導ご協力をお願い致します。

宮原 卓